

ゴールデンウィークも 家畜伝染病の発生に注意

家畜伝染病の発生リスクの高い状況が続いています。

高病原性鳥インフルエンザは、昨年10月以降、道内5事例を含む26道県で84事例発生し、豚熱は、本州の野生いのししで感染が続いています。

アフリカ豚熱、口蹄疫は、近隣国で発生が継続、拡大しており、国内への侵入リスクは依然として高い状況です。

家畜・家きん飼養農場におきましては、警戒を緩めずに、発生予防対策の徹底をお願いします。

～家畜伝染病の発生予防対策～

- 1 飼養衛生管理基準の遵守
- 2 口蹄疫等の発生地域等への渡航自粛
- 3 人、車両、物品の消毒等、農場への病原体の持ち込み防止
- 4 健康観察と異状の早期発見、早期通報
(閉庁日の当所への通報は下記のとおり)

北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212  www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/
時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局 ☎0126-20-0200(繋がるまで呼び出してください)